

第4号 2018. 2

人文社会科学論叢

人文科学篇
【論文】

- 「ミルクで教理を育せしめよ」
—A・ヴァリニャーノの教育思想をめぐって—
李 梁 1
- 『幸福な死』への挑戦
—カミュ最初の小説執筆の経緯と意義—(上)
奈 蔵 正 之 15
- 様態動詞と結果動詞
奥 野 浩 子 75
- 1782年のウェストミンスタ補欠選挙
中 村 武 司 85

社会科学篇
【論文】

- 外国人介護労働者の受け入れに関する課題
—台湾の経験から—
城 本 る み 101
- 1883年度以降の軍備拡張計画に基づく
日本海軍の艦船輸入について(上)
—対清戦略と技術進展との関連において—
池 田 憲 隆 123
- 非伝統的金融政策と青森県のマクロ経済
—構造VARモデルによる検証—
山 本 康 裕 137
- 準市場の優劣論と介護保険制度導入後の結果(2)
児 山 正 史 175

【翻 訳】

- ドイツ統一記念式典での連邦大統領
フランク=ヴァルター・シュタインマイアーの演説
マインツ、2017年10月3日
齋 藤 義 彦 201

【報 告】

- 消費者問題講義の課題と展望
—弘前大学における消費者教育の実践—
福田 進治・加藤 徳子 211

弘前大学人文社会科学部紀要『人文社会科学論叢』の刊行及び編集要項

平成28年6月22日教授会承認

この要項は、弘前大学人文社会科学部紀要『人文社会科学論叢』（以下「紀要」という。）の刊行及び編集に関して定めるものである。

- 1 紀要は、弘前大学人文社会科学部（以下「本学部」という。）で行われた研究の成果を公表することを目的に刊行する。
- 2 発行は原則として、各年度の8月及び2月の年2回とする。
- 3 原稿の著者には、原則として、本学部の専任担当教員が含まれていなければならない。
- 4 論文として提出された原稿は、投稿者の希望によりレフェリーによる査読を付することができる。
- 5 掲載順序など編集に関することは、すべて研究推進・評価委員会が決定する。
- 6 紀要本体の表紙、裏表紙、目次、奥付、別刷りの表紙、研究活動報告については、様式を研究推進・評価委員会が決定する。また、これらの内容を研究推進・評価委員会が変更することがある。
- 7 投稿者は、研究推進・評価委員会が告知する「原稿募集のお知らせ」に記された執筆要領に従って原稿を作成し、投稿しなければならない。「原稿募集のお知らせ」の細目は研究推進・評価委員会が決定する。
- 8 論文等の校正は著者が行い、3校までとし、誤字及び脱字の修正に留める。
- 9 別刷りを希望する場合は、投稿の際に必要な部数を申し出なければならない。なお、経費は著者の負担とする。
- 10 紀要に掲載された論文等の著作権はその著者に帰属する。ただし、研究推進・評価委員会は、掲載された論文等を電子データ化し、本学部ホームページ等で公開することができるものとする。
- 11 紀要本体及び別刷りに関して、この要項に定められていない事項については、著者が原稿を投稿する前に研究推進・評価委員会に申し出て、協議すること。

附 記

この要項は、平成28年6月22日から実施する。

執筆者紹介

- 李 梁 (思想文芸講座／中国思想史・東アジア思想史)
奈 蔵 正 之 (コミュニケーション講座／現代フランス文学・現代フランス研究)
奥 野 浩 子 (情報行動講座／英語学)
中 村 武 司 (国際社会講座／西洋史)
城 本 る み (国際社会講座／現代中国論)
池 田 憲 隆 (経済システム講座／日本経済史)
山 本 康 裕 (経済システム講座／マクロ経済学)
児 山 正 史 (公共政策講座／行政学)
齋 藤 義 彦 (国際社会講座／現代ドイツ論)
福 田 進 治 (経済システム講座／経済学史)
加 藤 徳 子 (青森市教育委員会 (非常勤)／消費生活アドバイザー)

編集委員 (五十音順)

◎委員長

尾 崎 名津子
北 島 誓 子
佐 藤 和 之
関 根 達 人
中 村 武 司
成 田 史 子
◎荷 見 守 義
森 樹 男
山 本 秀 樹

人文社会科学論叢
第4号

2018年2月28日

編 集 研究推進・評価委員会
発 行 弘前大学人文社会科学部
036-8560 弘前市文京町一番地
<http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/>
印 刷 やまと印刷株式会社
036-8061 弘前市神田四-四-五

Studies in the Humanities and Social Sciences

[Articles]

“Lac vobis potum dedi” : On the educational thought of A · vallignano	LI Liang	1
L' Enjeu dans <i>La Mort heureuse</i> : La Genèse et les thèmes du premier roman de Camus	NAGURA Masayuki	15
How are verbs divided into manner verbs and result verbs?	OKUNO Koko	75
The 1782 Westminster by-election	NAKAMURA Takeshi	85
Some issues around acceptance of care workers from abroad: from the perspective of the cases in Taiwan	SHIROMOTO Rumi	101
On the import of protected cruisers by Japanese Navy, 1883-86	IKEDA Noritaka	123
Unconventional monetary policy and macro economy in Aomori prefecture by structural VAR analysis	YAMAMOTO Yasuhiro	137
Quasi-market and long-term care insurance system: an analysis of evidence(2)	KOYAMA Tadashi	175
Ansprache von Bundespräsident Dr. Frank-Walter Steinmeier beim Festakt zum Tag der Deutschen Einheit am 3. October 2017 in Mainz:	SAITO Yoshihiko	201
A report of the Lecture on Consumer Affairs in Hirosaki University	FUKUDA Shinji KATO Tokuko	211